

拔牙器具

—その奇妙なものたちの物語—



ISBN 978-4-89605-313-5

著者 坂下英明

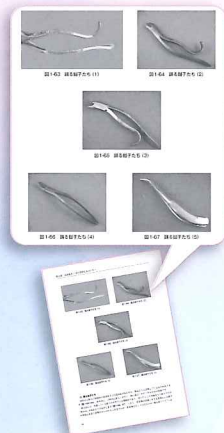
拔牙鉗子をこよなく愛する
著者が語る物語

皆に嫌われがちな医療行為の「拔牙」と、「拔牙器具」について解説した一冊。

第1章では、安全、安心で痛くない拔牙のコツを伝授。

第2章では、著者が長年にわたり集めてきた拔牙鉗子を中心に、古今東西の拔牙器具の写真約250枚を掲載。また、拔牙に関する成書がある先達たちの業績や考え方をまとめており、拔牙の歴史と今を俯瞰することができます。

随所に肩のこらない拔牙についてのコラムも折り込まれ、読みものとしても楽しんでいただけます。



CONTENTS

第1章 拔牙とは何か

第2章 拔牙器具—その奇妙なものたち—

* 取り上げられている口腔外科の先達

河野庸雄、加藤清治、生田信保、原田良種、遠藤至六郎、金森虎男、etc.

* 拔牙のコラム

アメリカ海軍式の拔牙基準?/シーボルトの拔牙器具/究極のマニア本、その名は?/佐藤進と明治期の拔牙 etc.



○ B5判 / 150 ページ ○ 定価 1,944 円 (本体 1,800 円 + 税) ○ 送料 300 円

一般財団法人 口腔保健協会